

伝説の画商・木村東介と画壇の風雲児・中村正義の出会いが遺した

# 从展を桜と共に追う

2019年3月30日(土) 東京都美術館、羽黒洞

「伝説の画商」と言われた**木村東介**と「画壇の風雲児」と言われた**中村正義**をご存知ですか？  
この二人の出会いが産み落とした「从展」を春の上野で追いかけるツアーのお知らせです。

3月30日(土)に東京都美術館「第43回从展」と湯島の画廊「羽黒洞」での「小さな从展」を觀賞する  
ツアーのお知らせです。

都美「从展」では「特別陳列 井上洋介」の解説に始まり、下記画像添付の4名の作家から直接  
ギャラリートークを受けます。羽黒洞「小さな从展」では从展出展作家の小品が展示してあり、もち  
ろん購入することも出来ます。

会社の役員室や家庭のリビングに展示してあるような作品とはテイストが一味異なる、人生と対峙  
するようなインパクトのある作品の数々が皆様をお待ちしています。



亀井三千代「blood atlas」



内藤 瑤子「リズムはリズム(赤)』



箕輪千絵子「習合』



山崎克己「夜のウサギ』

**木村東介**は昭和11年に画廊**羽黒洞**を開き**長谷川利行**、**斎藤真一**をいち早く見出し、肉筆浮世絵や  
大津絵等も取扱いました。**オノ・ヨーコ**に連れられて来店した**ジョン・レノン**が、**曾我蕭白**を購入したこと  
もあります。

現在日本橋にある**不忍画廊**は羽黒洞の洋画部門が独立したものです。

**速水御舟**の再来と騒がれる程の画力を持ち、36歳にして日展審査員となった**中村正義**はその日展を飛び出し、  
従来の日本画の枠を飛び越した型破りな作品群を残し、晩年には病魔と闘いながら、今日まで継承されている  
「**从(ひとひと)展**」と「**東京展**」を精力的に立上げました。

若い頃から病弱だった正義の入院中に東介が長谷川利行の『安来節の女』を見舞品として贈ったことから  
始まった二人の深い交流は、終生続きました。

**運が良ければ当日は東介や正義が花嵐を吹かせてくれるかもしれません**

#### 【お申し込み、お問い合わせ先】

ART TRANSIT (アート・トランジット) まで、お願いいたします。

**お申込締切日 3月22日(金) まで**

定員(18名)に達した場合、締切前でも受付を終了する場合があります。

- ・所在地：162-0085 東京都千代田区六番町6-4  
LH六番町スクエアビル5階
- ・電話番号：03-4226-3009 (営業時間 月～金12:00～21:00)
- ・FAX：050-3488-8835
- ・E-MAIL：info@art-transit.net
- ・お申込み担当：中尾、川内 ・企画/当日のご案内：春山、田代
- ・協力：羽黒洞、不忍画廊、从会

#### 【お申し込みWEBサイト】

[http://art-transit.net/event\\_other/](http://art-transit.net/event_other/)  
右のQRコードからお申し込み可能です。



#### 【振込先口座】

金融機関名：三井住友銀行  
支店名：六本木支店  
口座種別：普通  
口座番号：7400991  
口座名義：ビジュアアカデミーアンドスクール

ART TRANSIT